

## 2011年11月8日開催 第563回 番組審議会

### ■ 出席委員

荒巻裕委員長 櫻井美幸副委員長 上田理恵子委員(書面) 神谷徹委員  
齊藤善也委員 佐藤卓己委員 東野博昭委員(書面)

### ■ 毎日放送出席者

河内社長 松島専務 榎本常務 豊田取締役 河村取締役 梅本取締役 東取締役  
横田スポーツ局長 岩井プロデューサー 立野コンプライアンス室長

- ◆ テレビ生中継番組「eo 光スポーツスペシャル 大阪マラソン 2011  
～走り出した情熱のランナー～」(2011年10月30日(日)10:00～11:24放送)に  
ついて審議した。

### 各委員の主な意見は次の通り。

- \* スタジオで取りとめのない話をしているより、映像だけでもどこか映してというか、すごくもったいないという感じがした。スタジオであまり必要のない突っ込みが入り、声が重なって聞き取りにくかった。
  - \* レースがまだ続いているのに終わるので、不全感が残るのはやむを得ないが、たくさん詰め込んで、エネルギーをかけているにもかかわらず、満足度が低い番組になってしまった。
  - \* これだけの巨大イベントなので、記録映像でも何でもいいので、舞台裏についての映像を入れて説明した方が、スタジオのしゃべりを入れるよりも、この大会が分かりやすく、よかったのではないかと思う。
  - \* この番組だけを見た視聴者としては、何か賑やかにいろんなものを少しずつ見せてはもらったけれども、じゃあ何だったのかなというのがちょっと欲求不満というか、そういうのが少し残った。
  - \* スーパー・リージョナル・ステーションということで、地域に役立つ、地域の人々と何かをつくり出していくことを目指しているなら、市民レベルの人間模様をもっともっと盛り込んだらよかった。
  - \* 放送時間は限られているが、番組内で完結する感動シーンを何か放映できれば、さらに満足度が高まったのではと思う。
  - \* 走る人々を見せながらのコース紹介も出来たと思うし、走る風景をたつぷりと見たかった。あれもこれも詰め込み過ぎたため、めまぐるしいまま時間が過ぎてしまった気がする。
- ◆ 報告事項
    - 1) テレビ番組「イチハチ」に関するBPO意見書を受けて、この3ヶ月間の社内の取り

組みをまとめ、10月7日にBPOに提出した報告書について担当取締役が説明した。

- 2) 「暴力団排除条例」の対応で、民放連が10月31日に公表した「反社会的勢力に対する基本姿勢」について、コンプライアンス室長が報告した。

以上